

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009門第29号	
事故等種類	衝突（岸壁）	
発生日時	平成21年2月10日 15時45分ごろ	
発生場所	福岡県北九州市戸畑区内 牧山船舶通航信号所から真方位022° 2,500m付近 (概位 北緯33° 54.6′ 東経130° 49.3′)	
事故等調査の経過	平成21年2月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（門司事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 富士丸、2,983トン	
船舶番号、船舶所有者等	136375、霧島物流株式会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	本船損傷なし、岸壁に破口	
事故等の経過	本船は、船長ほか9人が乗り組み、関門港若松航路を出航中、航泊禁止区域内を航行し、同区域から出域するとき操船を誤り、平成21年2月10日15時45分ごろ、北九州市戸畑区内浦岸壁に船首部が衝突した。 本船は、衝突の反動で岸壁から離れ、自力で航行した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西、風力 1、視程 約10海里 海象：潮汐 下げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、航泊禁止区域に入り、減速しすぎたため、同区域を出域するとき操縦不能に陥り、岸壁に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が関門港若松航路を出航中、航泊禁止区域に入った際、減速しすぎて操縦不能に陥ったため、同区域から出域しようとして岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。	